

2024年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧＜教育学科子ども教育専攻＞

科目名	単位数	実務経験を活かした当該授業科目への展開
保健体育（C）	1	主として小学校において、教諭及び管理職として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、学校現場や児童・生徒の実態や様子も踏まえながら、より具体的な授業を行う。
教育福祉論	1	10年以上子育て支援コーディネーター及びFAとして自治体委託の子育て支援事業に携わっている。その実務経験を活かして様々な課題を抱える子どもや家庭の支援について講義を行う。
体育実技（A）	1	高等専門学校教員、高校・大学トレーナー
体育実技（B）	1	高等専門学校教員、高校・大学トレーナー
体育実技（C）	1	高等専門学校教員、高校・大学トレーナー
肢体不自由者の心理・生理・病理	2	大阪府立肢体不自由校において教諭として主に自立活動の指導業務に従事した経験があり、その後、教頭・大阪府教育センター特別支援教育研究室にて主任指導主事・室長及び府立支援学校長3校の従事経験がある。その実務経験や肢体不自由児者の臨床及び指導経験を活かして肢体不自由児者の心理・生理・病理についての授業を行う。
幼保小連携Ⅰ（現状と課題）	2	いずれの教員も幼稚園・保育所、小学校、教育委員会に勤務したり関わったりした経験がある。その実務経験を活かして幼保小連携に対する理解を深める授業を行う。
幼保小連携Ⅱ（実践）	2	学校教育現場での実務経験を生かして、幼保小連携についての授業を行う。
レクリエーション論	2	幼児から青少年までの若者と野外活動を行ったり子育て支援の現場でレクリエーションを行うなど業務に従事した経験があり、その経験を通して一人ひとりを捉えたレクリエーション活動について必要な技術や具体的な実践方法についての授業を行う。
人格心理学	2	総合病院で公認心理師・臨床心理士として心理臨床活動をしています。この実務経験をもとにした授業を行います。
研究演習Ⅰ（教A）	2	幼稚園教諭としての実務経験があり、実践的な授業を行う。
研究演習Ⅰ（教C）	2	教育委員会において、障害のある児童生徒の教育相談・個別指導の業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして特別支援教育についての演習を行う。
研究演習Ⅰ（教I）	2	公立小学校、国立大学附属小学校において教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験をもとに教育現場の実状を踏まえた授業を行う。
研究演習Ⅱ（教A）	2	幼稚園教諭としての実務経験があり、実践的な授業を行う。
研究演習Ⅱ（教C）	2	教育委員会において、障害のある児童生徒の教育相談・個別指導の業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして特別支援教育についての演習を行う。
研究演習Ⅱ（教I）	2	公立小学校、国立大学附属小学校において教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験をもとに教育現場の実状を踏まえた授業を行う。
障害者福祉論（教）	2	障害福祉サービス事業を展開している複数の社会福祉法人・特定非営利活動法人の研修講師、オブザーバー、コンサルタントの経験および行政機関から依頼された障害者虐待防止に関する研修講師の経験があり、その実務経験をいかして障害者福祉の理念や法制度について授業を行う。
社会福祉	2	実務経験として、市区町村要保護児童対策地域協議会 調整主担当者等の子ども虐待対応業務を13年、児童発達支援センターにて、主任相談支援専門員や訪問支援員経て、施設長を計5年経験している。これらの実務経験を活かして、様々な課題を抱える子どもや家庭の支援について講義・演習を行う。
子どもの健康と安全	1	看護師として一般の小児科病棟に約3年、重症心身障害児施設に約17年勤務した後、滋賀県庁子ども子育て応援センターで社会福祉士として約4年間相談援助業務を行った。医療的、社会福祉の観点から子どもへの支援を総合的に行ってきた経験を生かし、「子どもにとって健康とはなにか」というテーマに沿って授業を展開する。
保育の計画と評価	2	幼稚園教諭としての実務経験があり、その専門性を生かして実践的な授業を行う。
保育内容総論	2	幼稚園教諭としての実務経験があり、その専門性を生かして実践的な授業を行う。
保育内容演習（言葉）A	2	幼稚園において幼稚園教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を生かして指導案や模擬保育など実践的な授業を行う。
保育内容演習（言葉）B	2	幼稚園において幼稚園教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を生かして指導案や模擬保育など実践的な授業を行う。
子どもと言葉	2	幼稚園教諭としての実務経験があり、実践的な授業を行う。
幼児算数	2	小学校での教諭経験を活かして実践的な背景を伴った授業を行う。
国語表現法	1	本講義の担当教員は幼稚園教諭の実務経験があり、保育現場に即した実践的な授業を実施する。
特別支援教育論	2	小学校において、特別支援教育コーディネーター及び通級による指導の担当者としての実務経験を活かして、教育的なニーズのある児童のアセスメントと支援方法、校内連携についての授業を行う。
障害のアセスメント	2	特別支援学校において教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして知的障害や発達障害の心理アセスメントおよび支援のあり方などについて授業を行う。
学習障害・注意欠陥多動性障害概論	2	特別支援学校において発達障害のある生徒担当の教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、発達障害の心理学的特徴や学習面および心理面の支援などについて授業を行う。

教育実習事前事後指導（幼稚園）	1	主として幼稚園において職務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、幼児の実態を踏まえた授業を行う。
国語（小）	2	公立小学校、国立大学附属小学校において教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして授業の実際についての授業を行う。
社会（小）	2	国立小学校、大阪府教育委員会教育センターに勤務した経験があり、その実務経験を活かして子どもや教材について理解を深め、実践的指導力の育成に向けた授業を行う。
算数（小）	2	公立小学校での教諭経験を活かして実践的な背景を伴った授業を行う。
生活（小）	2	担当教員は小学校教員として20年間勤務していた経験がある。勤務経験を活かし、生活科の具体的な事例を交えながら実務の視点も積極的に取り入れた授業を実施する。
図画工作（小） A	2	学校法人智辯学園和歌山小学校において図画工作専科の講師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして図画工作科の内容や指導法についての授業を行う。
図画工作（小） B	2	学校法人智辯学園和歌山小学校において図画工作専科の講師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして図画工作科の内容や指導法についての授業を行う。
家庭（小） A	2	学校現場において、家庭科教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、現場における今日的課題をふまえながら授業を行う。
家庭（小） B	2	学校現場において、家庭科教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、現場における今日的課題をふまえながら授業を行う。
体育（小）	2	主として小学校において教諭、管理職として勤務した経験があり、その実務経験を活かして、子どもたちの実態を踏まえてより具体的な授業を行う。
初等教科教育法（国語） A	2	公立小学校、国立大学附属小学校において教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして実践的指導についての授業を行う。
初等教科教育法（国語） B	2	公立小学校、国立大学附属小学校において教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして実践的指導についての授業を行う。
初等教科教育法（社会） A	2	国公立小学校、教育委員会教育センターの勤務経験があり、その実務経験を活かして、教材理解・児童理解を深め、学習指導案の作成・模擬授業の実施を通して指導力を高める授業を行う。
初等教科教育法（社会） B	2	国公立小学校、教育委員会教育センターの勤務経験があり、その実務経験を活かして、教材理解・児童理解を深め、学習指導案の作成・模擬授業の実施を通して指導力を高める授業を行う。
初等教科教育法（算数） A	2	小学校での教諭経験を活かし、実践的な背景を伴った授業を行う。
初等教科教育法（算数） B	2	小学校での教諭経験を活かし、実践的な背景を伴った授業を行う。
初等教科教育法（生活） A	2	担当教員は小学校教員として20年間勤務していた経験がある。勤務経験を活かし、生活科の具体的な事例を交えながら実務の視点も積極的に取り入れた授業を実施する。
初等教科教育法（生活） B	2	担当教員は小学校教員として20年間勤務していた経験がある。勤務経験を活かし、生活科の具体的な事例を交えながら実務の視点も積極的に取り入れた授業を実施する。
初等教科教育法（図画工作） A	2	学校法人智辯学園和歌山小学校において図画工作専科の講師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして図画工作科の内容や指導法についての授業を行う。
初等教科教育法（図画工作） B	2	学校法人智辯学園和歌山小学校において図画工作専科の講師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして図画工作科の内容や指導法についての授業を行う。
初等教科教育法（家庭） A	2	学校現場において、家庭科教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、授業づくりにおけるポイント等をおさえた授業を行う。
初等教科教育法（家庭） B	2	学校現場において、家庭科教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、授業づくりにおけるポイント等をおさえた授業を行う。
初等教科教育法（体育）	2	主として小学校での学級担任、管理職として従事した経験があり、その実務経験を活かして、子どもたちや学校現場の実態に即した授業を行う。
言語障害教育概論	2	言語聴覚士国家資格を有し、言語発達障害領域での実務経験を有する教員が講義を担当する。
発達障害児の指導法	2	教育委員会において、障害のある児童生徒の教育相談・個別指導の業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、児童期から青年期にかけての発達障害児の指導について、演習及び体験学習を行う。県立病院の心理判定員、県教育委員会の巡回相談員等の業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして発達障害児の心理・生理・病理についての指導を行う。小学校の通常の学級、特別支援学級、通級指導教室で特別支援教育の業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、幼児期から児童期にかけての発達障害児のアセスメントや心理的支援について、指導を行う。
教育実習（幼稚園）	5	主として幼稚園において職務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、幼児の実態を踏まえた授業を行う。
教育実習（小学校）	5	主として小学校において職務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、児童や学校の実態を踏まえた授業を行う。
子どもの保健	2	看護師として一般の小児科病棟に約3年、重症心身障害児施設に約17年勤務した後、滋賀県庁子ども子育て応援センターで社会福祉士として約4年間相談援助業務を行った。医療的、社会福祉的観点から子どもへの支援を総合的に行ってきた経験を活かし、「子どもにとって健康とはなにか」というテーマに沿って授業を展開する。
子どもの食と栄養	2	学校現場において、家庭科教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、子どもの食に係る実態に則した授業を行う。

障害児保育	2	幼稚園教諭としての実務経験があり、保育現場の事例検討など実践的な授業を行う。
社会的養護Ⅰ	2	実務経験として、市区町村要保護児童対策地域協議会 調整主担当者等の子ども虐待対応業務を13年、児童発達支援センターにて、主任相談支援専門員や訪問支援員経て、施設長を計5年経験している。これらの実務経験を活かして、様々な課題を抱える子どもや家庭の支援について講義・演習を行う。
社会的養護内容	1	実務経験として、市区町村要保護児童対策地域協議会 調整主担当者等の子ども虐待対応業務を13年、児童発達支援センターにて、主任相談支援専門員や訪問支援員経て、施設長を計5年経験している。これらの実務経験を活かして、様々な課題を抱える子どもや家庭の支援について講義・演習を行う。
子ども家庭支援論（教）	2	実務経験として、市区町村要保護児童対策地域協議会 調整主担当者等の子ども虐待対応業務を13年、児童発達支援センターにて、主任相談支援専門員や訪問支援員経て、施設長を計5年経験している。これらの実務経験を活かして、様々な課題を抱える子どもや家庭の支援について講義・演習を行う。
特別支援教育の基礎	2	教育委員会において、障害のある児童生徒の教育相談・個別指導の業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして特別支援教育についての授業を行う。
知的障害者の心理	2	特別支援学校において知的障害生徒担当の教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、知的障害の心理学的特徴や心理面の支援などについて授業を行う。
聴覚障害教育総論	2	病院において言語聴覚士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、聴覚障害児の問題点や聴覚障害児への指導等についての授業を行う。
社会福祉概論（B）	2	障害者施設や老人福祉施設において組織運営管理者として従事した経験があり、その経験を活かして、具体的な場面を紹介しながら授業をすすめる。
基礎科学概論	2	病院において言語聴覚士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、保健・医療・福祉に必要な物理学の基礎知識についての授業を行う。
教育実習（幼稚園）（旧カリ）	4	幼稚園教諭としての実務経験があり、その専門性を生かして指導を行う。

計 135